

平成 29 年 度

旭丘中 学校便り

第 2 号

練馬区立旭丘中学校：発行 5 月

3つの記念碑

校長 南 俊彦

本校の校門をくぐると、右手に体育館、正面には校舎がありすべての建物を見渡すことができます。そして昇降口に行くまでに3つの記念碑が置かれています。門をくぐるとまず、



「徳峰智泉」と書かれ、塔の上に熊らしき彫刻が乗せられた第十五回卒業記念の石柱があります。「第十五回生」というのは昭和39年卒業生であり53年前に作られたものです。石柱は、江古田駅前の浅間神社にある富士塚のように、溶岩で飾られています。周りには石灯笼もあり。小庭園も一緒に造られました。第3代校長である桜井鉄雄先生の文章によると「塩沢先生のご発案で骨を折って作られたと記憶していますが、適当な言葉を石柱に表示しようということになり校歌の『徳の高峯、智の泉』をとったものです」とあります。いろいろ調べてみましたが、石柱上の熊と思われる彫刻が誰の作品で、どんな思いが込められているかは不明です。ご存じの方がいらっしゃったら教えてください。

続いて左手を見ると、校歌の石碑があります。昭和62年設置で開校40周年を記念して同窓会から贈られたものです。今年開校70周年を迎えるにあたり、過去の式典の記録を探していたところ、開校40周年の記念式典の様子が記録された古いビデオテープが見つかりました。30年前のものです。地域の電気屋さんをお願いしてDVDディスクに焼いてもらい映像を見ることができるようになりました。式典では第9代校長である川名昭臣先生の式辞や生徒の誓いの言葉、最後に記念碑の除幕式の様子が収められています。70周年の記念式典・記念祝賀会にご来賓の方に見ていただきたいと思っています。校歌の碑の隣には、徳峯智泉について書かれた石碑があります。第12代校長河野博明先生が言葉を選んでまとめられたものです。この記念碑は開校50周年の記念に同窓会から贈られたものです。その奥の3年生とD組の昇降口近くには卒業を記念して植えた樹木が何本かあります。平成8年卒業記念の温州ミカン、平成10年の桜など様々な季節を楽しませてくれます。中でも温州ミカンは小粒ながら毎年しっかり甘いミカンを実らせてくれます。

門を入れて20歩程度歩くだけで、本校の70年の歴史を感じることができます。来る11月10日（金）には記念式典、祝賀会を準備しています。当日、生徒には同窓生や地域の方の支えが現在の学舎につながっていることを感じ、感謝の気持ちをもってほしいと思います。

○修学旅行（3年）4月25日（火）～27日（木）



練馬区内の中学校のトップをきって京都・奈良方面に修学旅行に出かけました。この季節京都ではもみじの若葉「青もみじ」がとてもきれいでした。1日目は金閣寺を中心に京都の西方面、2日目は清水寺を中心に東方面を班行動で見学しました。2日目はあいにくの雨でしたが雄琴に向かうクルージングでは雨も上がり、船旅を楽しみました。3日目はバスで奈良東大寺、奈良公園、法隆寺を見学しました。大きな事故やけが、病気もなく全員元気に関西の旅を楽しみました。

○校外学習（2年）4月27日（木）

2年生は、都内巡りの校外学習に出かけました。浅草寺、上野動物園、江戸東京博物館、国立博物館などを巡りました。「英語で外国人の方にインタビューをする」という課題も無事にこなし、充実した顔つきで帰ってきました。来年の修学旅行が楽しみです。



○全校で道徳の授業を実施 5月2日（火）

開校記念日の翌日、全校朝礼を行い、開校にまつわる講話を校長より行いました。講話のなかで、開校時の苦労や30周年記念誌に掲載されている当時の生徒会長の伝統を引き継ぎ発展させていく決意の作文などを紹介しました。その後教室に戻り、全校で「愛校心」をテーマに道徳の授業を実施しました。「旭中で良かったと思えるように生活したい」「これからは旭中の歴史を誇りに思って生活したいです」といった感想が聞かれました。

○運動会練習 5月15日～

5月27日（土）の運動会に向けて特別時間割を組んで、学年練習や放課後練習に取り組んでいます。練習期間の前半は今年は暑い日も少なく、雨で中止もなく、順調に練習ができています。今年度は「開校70周年記念 運動会」とプログラムに載せまし



た。特に70周年に関連するようなイベントや種目は盛り込んではいませんが、お祝いムードが高まればと思います。今年はPTA種目も実施されます。

27日（土）の当日はぜひご来校いただき、生徒達に熱いご声援をお願いします。

